

公益社団法人 周南青年会議所 2015 年度

会員拡大委員会

委員長所信・基本方針

会員拡大委員会 委員長 玉井 喜己和

青年会議所では、明るい豊かな社会の実現という目的のもと、まちづくり・ひとづくりに取り組んでいます。そして、これらのことを通じて自らを研鑽し、成長した青年経済人が地域において様々な分野で活躍しています。このような人材を多く輩出することは、明るい豊かな社会の実現に大いに資するものであります。

そのためにも、われわれは絶えず会員拡大に努めていかなければなりません。また、会員拡大は、活動する過程において青年会議所の意義などを再確認することにもなり、外部への青年会議所運動のアピールにもつながるものであります。それゆえに、会員拡大会議などを通じて会員ひとりひとりが会員拡大の意義について認識し、意識を持った上で動いていかなければならないのです。そのような思いをもとに、2015 年度においては 30 名の新入会員の獲得を目指し、会員拡大に邁進してまいります。

それから、青年会議所においては「修練・奉仕・友情」の三信条というものがあります。20~40 歳までの若者が例会や事業を通して自己啓発やトレーニング（修練）を行い、その培われた力によって地域社会に奉仕していきます。そして、修練や奉仕を通じて会員仲間との友情が強く結ばれ、それが修練や奉仕への原動力にもなります。

この三信条のどれも青年会議所活動において重要な要素であります。ただ、入会してから最初に学ぶべきものは「友情」であると考えています。これはわたくし自身、活動をしていく中で実感したことでもあります。仲間との強い絆があるからこそ、奉仕や修練において、そして、青年会議所活動だけでなく、家庭や仕事においても前進することができるのです。

新入会員の皆様が、最初の 1 年で仲間との絆の尊さを実感していただき、その上で、JAYCEE としての土台を作ることができるように努めてまいります。

〔事業計画〕

- ・ 30 名以上の新入会員獲得
- ・ 桜桜フェスタへの参加
- ・ 7 月度担当例会
- ・ 新入会員による事業